

2011年11月1日
イオン株式会社
イオン1%クラブ

マレーシアから被災3県へ、支援金を贈呈

2011年3月11日（金）に発生した東日本大震災で被災された方々に、イオンマレーシアのお取引先企業各社さまおよび同社ショッピングセンター（SC）内のテナントさま合計195社より、心温まる支援募金580,000リンギ（約13,865,502円）がイオンに届けられました。皆さまのお気持ちを被災地へお届けするため、10月31日（月）特定非営利法人「難民を助ける会（AAR JAPAN）」本部にて贈呈式が行われました。

【マレーシアから被災3県へ、支援金を贈呈】

このたびの支援募金キャンペーンは、4月11日（月）～5月2日（月）イオンマレーシアのSCにおいて実施いたしました。期間中販売した該当取引先企業さまの売上総額の1%およびSC内テナント店舗の売上額の1%にあたる金額を東日本大震災被災者支援金として寄付いたします。岩手県、宮城県、福島県の復興・復旧にお役立てていただきたいというマレーシアの皆さまの気持ちをお届けすべく、このたび、イオン1%クラブを通じて、東日本大震災「災害復興支援金」として10月31日（月）「難民を助ける会」に贈呈させていただきました。



難民を助ける会 長有紀枝理事長、堀江良彰事務局長に贈呈させていただきました。

<特定非営利活動法人「難民を助ける会」とイオンについて>

「難民を助ける会（AAR JAPAN）」とイオンは、2002年に「アフガニスタンの地雷撤去のための支援募金キャンペーン」をはじめ、2004年に「地雷をなくそう！キャンペーン」、2009年に「地雷・クラスター爆弾をなくそう！キャンペーン」を協同して取り組んでまいりました。今回の大震災で被災された方に対し、支援物資の配布や炊き出しなどの支援活動を、宮城・岩手両県では、のべ1,169ヶ所、97,914人に、福島県では17,500世帯に対し行っております。